



平成25年6月27日

高齡社会医療への対応を目的に寄付講座を新設

概要： 本年7月から3年間、本学大学院医歯薬学総合研究科に「高齡社会医療・介護機器研究推進講座」を設置します。

本講座は、ソフトウェア技術開発等の事業を行っている株式会社フリーダムグループ2社（愛知県刈谷市）からの寄付により設置するもので、担当教員2名を配置し、社会的な問題となっている地域医療や高齡社会医療に、在宅医療・遠隔医療を可能とする機器開発及び医療システム構築、並びに高齡化対策医療教育の実践により貢献するものです。

＜寄付講座の概要＞

寄付講座名称	高齡社会医療・介護機器研究推進講座
設置予定期間	平成25年7月1日～平成28年6月30日（3年間）
寄 付 者	株式会社フリーダムグループ 株式会社イーシーエス 株式会社システムOne
寄 付 金 額	90,000,000円
設置の背景	増え続ける社会保障費、高齡化の進展、医師不足、医療の過疎化といった問題から、地域医療体制の抜本的改革が求められており、高齡社会医療の包括的推進が喫緊の課題となっています。
教育研究内容	循環器を中心とする生体情報モニターへの理解を深め、在宅医療、在宅介護を推進する医療システムの構築を通じて、ジェロントロジーの一環として高齡化対策医療教育を実践。 在宅医療・遠隔医療において患者のコントロールを可能とするリアルタイムモニターシステムを開発するとともに、新見市、尾道市等の在宅医療の現場でシステムの有用性を検証。
担 当 教 員	准教授 笠原真悟（現岡山大学病院心臓血管外科講師） 講師 坂野紀子（現香川大学医学部衛生学助教）

＜お問い合わせ先＞

岡山大学病院心臓血管外科

講師 笠原真悟

（電話番号）086-235-7359

（FAX番号）086-235-7431